

オプション検査一覧表

公立西知多総合病院 健診センター

検 査 項 目	検査で わかること	内 容	料 金 (10%税込み)
胸部ヘリカルCT検査	肺がん 肺気腫など	通常の胸部X線検査では見つけづらい、早期の肺がんを発見することのできる検査です。	13,200円
ヘリコバクターピロリ 抗体価検査	ピロリ菌感染	血液検査により、過去にヘリコバクターピロリ菌に感染したことがあるかどうかを調べます。(現在ピロリ菌に感染しているかを調べるものではありません。 <u>すでに除菌をされた方は、正しい判定ができないため対象ではありません。</u>)	2,354円
ペプシノゲン検査	胃粘膜委縮度など	血液検査により、胃粘膜の委縮の広がりとその程度、胃液の分泌機能、胃粘膜の炎症の有無を調べます。胃がんを見つける検査ではありません。	3,300円
A B C 検診 (ヘリコバクターピロリ抗体価 ・ペプシノゲン)	消化性潰瘍 胃がんなど	血液検査により、胃粘膜委縮度とヘリコバクターピロリ菌に感染したことがあるかを調べます。その結果を組み合わせ、胃がんになりやすいかのリスクを4群に分類して評価します。(すでに除菌をされた方は、正しい判定ができないため対象ではありません。)	3,740円
前立腺がん検査 (P S A)	前立腺がんなど	血液検査により、前立腺に特異的なたんぱく質の一種であるP S Aの値を測定します。前立腺がんのスクリーニング検査として有用ですが、確定診断には他の精密検査が必要となります。	2,380円
乳がん検診 (マンモグラフィ)	乳がんなど	X線撮影により、早期乳がんのサインである石灰化や、小さなしこりを見つけることができる検査です。40歳以上の方におすすめします。	4,820円
乳がん検診 (乳腺超音波)	乳がんなど	超音波検査により、手に触れない小さなしこりを見つけることができます。原則マンモグラフィとの併用で行い、併用することで乳がんの発見率が上がります。1年ごとに交互で受診することのも一つの方法です。放射線を当てられない方など、マンモグラフィができない方は単独受診をおすすめします。	4,290円
乳がん検診 (マンモグラフィ・乳腺超音波)	乳がんなど	上記2種類の乳がん検診のセット	8,560円
子宮頸がん検診 (頸部細胞診)	子宮頸がんなど	子宮頸部の粘膜から採取した細胞を検査します。	3,300円
子宮頸がん検診 (頸部細胞診・経膈超音波)	子宮頸がんなど	子宮頸部の粘膜から採取した細胞を検査するほか、超音波を発するプローブ(端子)を直接膈内にいれて、子宮や卵巣の状態を調べます。	8,150円
子宮頸がん検診+HPV (ヒトパピローマウイルス) 検査	HPV感染の有無	子宮頸がん検診と同時に実施します。子宮頸がんの原因であるウイルスに感染しているかを検査します。	9,207円
骨密度検査 (DEXA法)	骨粗鬆症	2種の異なるX線を腰に照射し、骨と軟部組織の吸収率の差で骨密度を測定します。被曝量はきわめて少なく、迅速かつ精度の高い測定ができます。	3,960円
血圧脈波(血管年齢)検査 (CAVI・ABI)	動脈硬化など	手と足の血圧の差や脈の伝わり方から、血管の詰まりや血管の硬さを調べます。(高度肥満の方は測定値に誤差が生じる場合があり、検査結果が参考値となることがあります。)	1,430円
NT-p r oBNP	心不全など	血液検査により、心臓にどの程度負荷がかかっているのかを調べます。	3,080円
甲状腺検査 (FT3・FT4・TSH)	バセドウ病 粘液水腫 ヨード欠乏症など	血液検査により、甲状腺ホルモンの分泌を調べ、甲状腺の働きの異常(亢進症と低下症)がわかります。	6,094円
腹部超音波検査 ※1	腫瘍 胆石など	超音波検査により、肝臓、胆嚢、腎臓、脾臓、脾臓など腹部の臓器に腫瘍や結石等がないかを調べます。	5,830円
胃部X線検査 ※1	胃炎 胃潰瘍 胃がんなど	バリウムでの造影検査となります。食道、胃、十二指腸までを検査します。	13,420円
胃部内視鏡検査	胃炎 胃潰瘍 胃がんなど	口または鼻からカメラを挿入して検査します。 [*] 胃部X線検査から内視鏡検査へ変更した場合の差額	18,920円 [*] 5,500円

上記オプション検査を希望される方は健診センターにお問い合わせください。※単体で受診される場合は別途基本料858円(税込)がかかります。

※1 … 人間ドックはコースに含まれています

2025/4/1